秩父三十四観音霊場巡りを終えて

東京南翔会・秋田南高校同窓会　大森 素弘

秩父、歩いてみるか。
「ウムッ　？？？」
健康にいいし、霊場のお寺さんを通して秩父の、いや、日本の文化に触れることもできるし、
行ってみよ！！

秩父三十四観音霊場は、西国三十三ヶ所、坂東三十三ヶ所とともに日本百番観音に数えられています。
観音霊場は文暦元年(1234)甲午三月十八日開創と伝えられ、室町時代後期には秩父札所が定着し、
定着していたと考えられます。
江戸時代に入ってからは、多くの江戸庶民の観音信仰巡礼の聖地として賑いをみせました。

秩父にドカーンと鎮座している武甲山から産出される石灰から製造されるセメントなくして
東京オリンピックの施設、高速道路、新幹線等はできなかったと言われます。
いまでも武甲山では毎日12時半に発破がかけられ、採掘が行われています。
1336メートルあった標高も今では1304メートルになりました。
合併を繰り返し、現在太平洋セメントが採掘しているも、石灰の量も秩父でのセメントの生産量も減少
の一途をたどっています。
ここに、石灰岩があると言うことは、秩父は大昔、海の底でした。

また、秩父の絹織物として有名な「秩父銘仙」は、平織りで裏表がありません。
女性の間で手軽なおしゃれ着として、明治後期から昭和初期にかけて全国的な人気を誇るようになりました。
今現在も、昔ながらの技は受け継がれ、 和服・ざぶとん・小物などが、秩父の名産品として好評です。

それでは、下見に行ってみましょう。
第一回のコースを、歩くため、西武秩父駅に降り立ちました。
「おおっ！ここの町はいいな。空が広い。」
ビルの高さもせいぜい5～6階までです。
三十四霊場巡りは、公共のバス・鉄道の利用を最低限にとどめ、後はひたすら歩く。
秩父盆地の静かな町並みや山村、民家そして、レンゲ畑、タンポポ畑、桜、紅葉を
楽しみ、お寺さんにお参りする。
お寺さんは装飾の色が薄れ、彫刻も見事で歴史を感じさせてくれます。

下見は5人で行きました。
なんと、猿の群れの出会いました。豊かな自然が残っています。

第一回目は、2017.04.08　何人来るかな？
来ました。18名で歩きます。
多くの民家の庭に花が植えられ、花畑の畝に多くの花を作っている家もあります。
歩いたら、昼ご飯。
札所の境内や公園に座り込み、精進込めた手作り弁当を開きます。
一人で食べきれない量のごちそうを前にお裾分けが始まります。
グループで、夫婦で楽しそうに食べながら滝の音、ウグイスのホーホケキョンと
自然に心を洗れながら至福の時を過ごします。
ある札所の側に蕎麦屋があるところを昼の時間設定したところ、めざとい人は
早速ビールと蕎麦を注文しますが、この日は他の巡礼者と鉢合わせで、注文した蕎麦が
なかなか来ない。
こちらが先に注文したのに向こうのお客さんが食べてしまった。
来ない来ないと、少しばかりいらつきながら待てど、仏様は微笑んでくれませんでした。
とうとう出発の時間がきて、腹減って動けねーというときに、H高校同窓会の女性が
これをどうぞと差し出してくれたおにぎりをみて、ああっ観音様に出会えたー！

印象に残っているのは、二十八番札所 石龍山橋立堂の65メートール石灰岩の崖から
二十九番札所 笹戸山長泉院までの20分あまりの道路に咲く、桜、その他多くの
きれいな花々が満開で出迎えてくれます。
きれいな花と空気が脳を活性化させ、歩くことにより体力の維持もできるという、
なんと贅沢なピクニックでしょうか。
この日は5歳くらい余命が延びた気がします。

二十番札所 法王山岩之上堂には芝増上寺の石燈籠が置かれ、なぜここにあるの？
芝増上寺、徳川家霊廟にあった石燈籠が巡り巡って、今のところに落ち着ちついたようです。
東京オリンピックで不足気味のホテル建設のため石燈籠は、狭山不動尊に移され、
その後、野球場の建設により、石燈籠は希望者に引き取られて分散したようです。

秩父に断層ができた時の欠片が飛び散ってきたお寺さんもありました。

順調に回を重ね、6回目を2019.11.16に実施し、残りはあと1回となったところで
コロナが襲います。
感染初期の2020ころには、大江戸線で1車両の利用者が5～6人位というくらい、みんなが
おびえていました。
ようやく感染が落ち着き始め予防を徹底しながら、さあ行ってみようという雰囲気
になるまで2年かかり、2022.04.09に最終7回目を終えることができました。

今までは、ほとんどが帰りの特急の中で杯を傾けるくらいで、秩父、終点の池袋で
飲むことはまれですが、
この日ばかりは、打上げと称し近くのファミレスで乾杯の繰り返しで終わってほっとした。
（秩父は駅の温泉施設で飲むことができますが、駅周辺の飲食店は早い時間に
開いていなく、健康的な町です。ますます好きになりました）

山道や上り坂、長時間の歩行にもかかわらず病気けが人が出ませんでした。
もう一度皆さんと歩きたいですね。

参加人数とコース

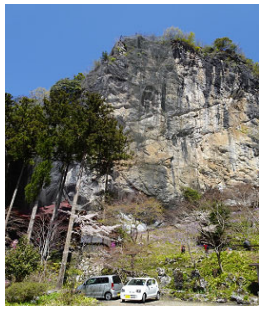
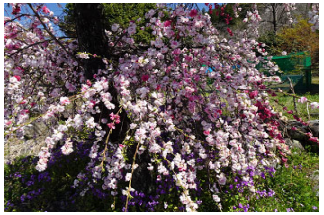
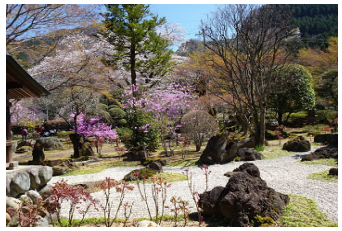
第一回　2017.04.08　18名
1番札所　四萬部寺
2番札所　光明寺
3番札所　常泉寺
4番札所　金昌寺
5番札所　語歌堂

第二回　2017.11.10　20名
9番札所　明星山明智寺
8番札所　清泰山西善寺
6番札所　向陽山卜雲寺
7番札所　青苔山法長寺
10番札所　萬松山大慈寺
11番札所　南石山常楽寺

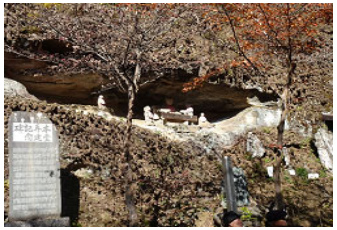
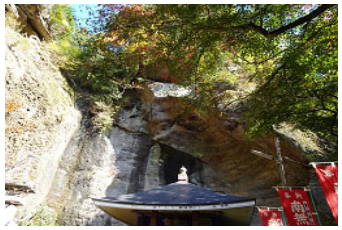
第三回　2018.04.14　29名
18番札所　白道山神門寺
17番札所　実正山定林寺
16番札所　無量山西光寺
15番札所　母巣山少林寺
14番札所　長岳山今宮坊
13番札所　旗下山慈眼寺
12番札所　仏道山野坂寺

第四回　2018.11.18　28名
　24番札所　光智山法泉寺
　23番札所　松風山音楽寺
　22番札所　華台山童子堂
　21番札所　要光山観音寺
　20番札所　法王山岩之上堂
　19番札所　飛渕山龍石寺

第五回　2019.04.13　26名
　30番札所　瑞龍山法雲寺
　28番札所　石龍山橋立堂
　29番札所　笹戸山長泉院
　25番札所　岩谷山久昌寺
　27番札所　龍河山大渕寺
　26番札所　萬松山圓融寺

第六回　2019.11.16　31名
　31番札所　鷲窟山観音院
　32番札所　般若山法性寺

第七回　2022.04.09　21名
　33番札所　延命山菊水寺
　34番札所　日沢山水潜水寺

　　皆勤賞　　6名